

## 評価情報タグ付与基準\*

川田 拓也\* 中川 哲治\* 赤峯 享\* 森井 律子\* 乾 健太郎<sup>†\*</sup> 黒橋 禎夫<sup>‡\*</sup>

\* 独立行政法人 情報通信研究機構, <sup>†</sup> 奈良先端科学技術大学院大学, <sup>‡</sup> 京都大学

2009 年 8 月 19 日 (第 1 版)

### 目次

1	目的	1
2	評価情報	1
2.1	記述評価 . . . . .	1
2.2	トピック評価 . . . . .	3
3	記述評価に関する指針	3
3.1	評価表現 . . . . .	3
3.2	評価保持者 . . . . .	7
3.3	評価対象 . . . . .	9
3.4	評価タイプ . . . . .	9
3.5	その他の注意事項 . . . . .	18
4	トピック評価に関する指針	19
4.1	対象となるトピック . . . . .	19
4.2	トピック評価有無の判定 . . . . .	19
4.3	評価対象とトピックとの関係 . . . . .	19
5	データと作業手順	22
5.1	データ . . . . .	22
5.2	作業手順 . . . . .	23

---

\* 本仕様書は学習コーパス構築時の基準になります。同じ基準で意見（評価表現）抽出ツールが情報を付与することは保証いたしません。

## 1 目的

近年、新聞や雑誌にとどまらず、Web を始めとする情報媒体の発達により、様々な人が、多様な話題について意見や評価を公に発信することができるようになった。それに伴い、大量の文書から、人々の意見を自動的に抽出し、集約する技術の研究が盛んになってきている。本稿は、意見や評価の自動抽出研究の基盤となる訓練、評価用データ作成を目的とし、ある特定のトピックに関するテキストから意見や評価を手で抽出し、タグ付けをする基準を示したものである。

## 2 評価情報

本基準における意見（評価）とは、テキスト中における、ある対象に対して述べられた肯定的、もしくは否定的判断や態度、叙述を指す。意見（評価）として読み取れる情報を**評価情報**と呼ぶ。評価情報とは典型的には「製品Aは素晴らしいと思う」のような、ある対象に対する肯定／否定的な判断や態度が述べられた文が相当する。さらに「製品Aは{ 買って三日後に壊れた／グッドデザイン賞を受賞した }」といった事実的な言明であっても、その客観的事実が、ある対象への肯定／否定的な評価に結び付く事実であれば、評価情報とみなされる。

以下の「金閣寺」をトピックとする文を例にとって、本作業でタグ付けされるべき情報を簡単に説明する。

(1) 金閣寺に行ってきたが、そこのお坊さんはとても親切だった。（トピックは「金閣寺」）

上の文では、直接的には「金閣寺のお坊さん」に対して、「とても親切だった」という肯定的な評価が下されている。さらに「金閣寺のお坊さん」に対する肯定的な評価は、トピックである「金閣寺」自体に対しても肯定的な評価が下されていると読み取ることが出来る。本作業では、まず与えられた文に対して、「金閣寺のお坊さん」に対する肯定的な評価のような「文中における直接的な評価」を抽出する。そこから「金閣寺への評価」のような「トピックに関連する評価」が読み取れるか判断し、肯定的、もしくは否定的な評価が下されているのか、トピックとは全く無関係な情報なのか判定することが目的である。

本仕様では、2 種類の評価情報を想定している。まず一つは「**記述評価**」と呼ぶもので、トピックとは独立して定義され、テキスト中から直接抽出される（抜き出される）。(1) における『「金閣寺のお坊さん」に対する「とても親切だった」という肯定評価』が相当する。もう一つは「**トピック評価**」と呼んでいるもので、記述評価に従属する形で付与される。ある記述評価が、与えられたトピック自体の評価として読み取れる場合、その記述評価はトピック評価があるものとして認定される。(1) はトピックである「金閣寺」それ自体に対する評価が認められるため、「肯定的なトピック評価」として認定される。

### 2.1 記述評価

記述評価は「評価表現」、「評価対象」、「評価保持者」、「評価タイプ」の4つの情報から構成され、「評価タイプ」を除いて文中から直接抽出される。一文中に複数の記述評価が存在しても良い。また、記述評価はトピックとは無関係に、文意のみに則して抽出される。具体的なタグ付け基準については3 節に記述されている。

#### 1. 評価表現

- 肯定的もしくは否定的評価、態度が読み取れる言語的な表現。

- 例文中の太字はその文の評価表現を表す。

## 2. 評価保持者

- 評価情報を発信する者、団体
- 例文中の波線部はその文の評価保持者を表す。なお評価保持者がその文の書き手である場合や前後の文に存在している場合がある。その場合は、例文末に、省略要素を角括弧〔 〕で括って提示した。

## 3. 評価対象

- 評価保持者によって評価されているモノや行為や性質など。
- 例文中の下線部はその文の評価対象を表す。なお前後の文などに評価対象が存在しており、例文中からは評価対象が抽出できない場合がある。その場合は、例文末に、省略要素を角括弧〔 〕で括って提示した。

## 4. 評価タイプ

- 抽出された評価情報のタイプ。以下のタイプから分類し、評価情報の極性(肯定/否定)を付与する。
- 例文末の二重の山括弧(《 》)で括られた部分は、その文の評価タイプを表す。

### (a) 感情(+／－)

評価保持者の欲求や喜怒哀楽・好き/嫌いといった感情

(2) 電子マネーが**大好きです** [著者]《感情+》

### (b) 批評(+／－)

賛成や反対・称賛・批判等の評価対象に対する態度表明

(3) 裁判員制度は**問題がありすぎる** [著者]《批評－》

### (c) メリット(+／－)

評価対象に対する利点や欠点、特長や課題について具体的に述べられた言明

(4) 首都圏の私鉄・バスが**PASMO一枚で利用できます** [著者]《メリット+》

### (d) 採否(+／－)

評価保持者が評価対象を積極的に利用したり、新たな製品や制度などを採用する姿勢を述べたもの

(5) A社はバイオエタノール車の**開発を積極的に進めている** 《採否+》

(6) 電子マネーを**いつも使っています** [著者]《採否+》

### (e) 出来事(+／－)

評価対象によって引き起こされた良い(悪い)状況や個別的経験について述べられた言明

(7) この製品は**買って三日後に壊れてしまいました** [著者]《出来事－》

(8) この製品は**今年グッドデザイン賞を受賞した** [不定]《出来事+》

### (f) 当為(+／－／0)

評価保持者による提案や助言、命令や勧告を表す言明

(9) 裁判員制度にはまず**国民の理解を得ることが必要だ** [著者]《当為+》

→「国民の理解を得ること」に対して、それが「必要だ」という提言がなされている。

(10) 死刑制度を**安易に適用してはいけない** [著者]《当為－》

→「(死刑制度を)安易に適用すること」に対して、それが「いけない」ことであるという提言がなされている。

### (g) 要望(+／－／0)

評価保持者の要望・要請

(11) 電子マネーの規格を統一してほしい [著者]《要望+》

(12) 消費税は上げて欲しくない [著者]《要望-》

## 2.2 トピック評価

トピック評価とは、与えられたトピック自体に対する評価情報を指す。記述評価の中で、与えられたトピックに対する評価であると読み取れるものが、トピック評価として認定される。例えば、(13)と(14)は「金閣寺」をトピックとしたタグ付け対象文である。(13)はトピックである「金閣寺」に対する肯定的な評価として読み取ることができるので「肯定的なトピック評価」として認定される。しかし(14)は『3分でわかる京都』という本に対する肯定的な記述評価として抽出することができるが、「金閣寺」に対する評価とは読み取れない。従って、(14)はトピック評価として認定しない。また、(15)はトピックに対して提言がなされており、トピックと深く関連する意見である。しかしトピック自体に対して肯定的なのか否定的なのかは不明瞭である。このようにトピックに対する極性が決められない意見・評価もトピック評価として認定しない。

(13) 山田は金閣寺の庭園が大好きだ。 《感情+》〔金閣寺 | + | 属性〕

(14) 金閣寺のことなら『3分でわかる京都』という本が一番優れている。

[著者]《批評+》〔金閣寺 | 0 | 情報源〕

(15) 裁判員制度についての国民の理解と関心を深めることが不可欠である。

[著者]《当為+》〔裁判員制度 | 0 | その他〕

トピック評価に関しては以下2つのタグを付与する。

### 1. トピック評価極性

- ポジティブなトピック評価が読み取れる場合は + を付与する。
- ネガティブなトピック評価が読み取れる場合は - を付与する。
- トピック評価が読み取れない場合は 0 を付与する。

### 2. トピックと評価対象の関係

文中から直接抽出された評価対象と、トピックの意味的な関係を分類する。例えば(13)の場合、評価対象である「金閣寺の庭園」はトピックである「金閣寺」の**属性（部分）**と考えられる。このような場合、トピックと評価対象の関係として「**属性**」と記述する。詳細な分類項目については4節にて後述する。

なお、(13)、(14)、(15)の文末（評価タイプの右隣）にトピック名とトピック評価の極性、およびトピックと評価対象の関係を記した。以降の例においても同様の表記法を用いる。

## 3 記述評価に関する指針

### 3.1 評価表現

#### 3.1.1 抽出するときの注意

文の中で「肯定的／否定的評価」として読み取れる部分は、動詞（「楽しませる」、「疲れる」、「受賞した」など）や形容詞（「かわいい」、「悲しい」など）など用言に多い。しかし当然のことながら、名詞など他の品詞

からも評価が読み取れる場合もある（「～は{世界遺産/粗悪品}（だ）」など）。また、「**値段が高い／価値が高い**」や「**間違いなく買います／死んでも使いません**」のように、複数の語句の組み合わせから、評価として判断できる場合もある。評価表現の有無を判断する際には、評価として読み取れる一つのまとまりを文中から抽出するようにする。

### 3.1.2 抽出範囲について

1. 抽出終了位置に関しては**ある特定の対象について、評価を表す態度が明示されている箇所の最長部分**を抽出する。例えば以下のような評価保持者の態度を表す言語表現も含めて抽出する。

- モダリティ（「～だろう」「～かもしれない」「～ちがいない」など）。
- 思考や信念を表す動詞（「～思う」「～と信じている」など）。
- 評価保持者の感情を表す記号や絵文字（「?」「!」「♪」など）。
  - － ただし、記号や絵文字単独で評価保持者の具体的な感情が読み取れるような場合（「 $\geq$ 」「 $\nabla$ 」「 $\leq$ 」「泣」など）は独立した評価表現として抽出する。顔文字や絵文字の詳しい扱いについては3.5節で改めて述べる。

2. 抽出開始位置に関しては厳密な規定はない。**ある特定の対象について、評価を表す態度が明示されている必要十分な部分**を抽出すればよい。以下の例のように、評価情報として意味をなす範囲を抽出するようにする。

(16) 裁判員制度は、国民を苦しめるだろう [著者]《批評一》〔裁判員制度 | - | 同一〕

(17) 裁判員制度に反対だ！ [著者]《批評一》〔裁判員制度 | - | 同一〕

3. 評価表現は文末に限らず、以下のような連体節が評価表現に相当することがあるので注意する。

(18) 現在も数多くの問題を抱える消費税法は1988年に制定された。

[著者]《批評一》〔消費税 | - | 同一〕

4. 評価表現の主辞は用言に限らず、(判定詞を含む)名詞になることもあるので注意する。

(19) バイオエタノールは環境に優しい燃料だ。

[著者]《メリット+》〔バイオエタノール | + | 同一〕

5. 評価表現の一部に評価対象、評価保持者は重複して良い。

6. 引用の場合の抽出範囲について。

評価情報が引用された情報や、伝聞的な情報である場合に注意する。明らかに引用と分かる場合（「」で括られていたり、「～によれば～と言われている」という表記があるような場合）は引用されている部分のみを評価表現の範囲とする。

(20) 山田博士によるとアガリクスはガンによく効くという《メリット+》〔アガリクス | + | 同一〕  
ただし、引用であることが不明瞭な場合は引用表現と思われる部分も含めて抽出してよい。また、「らしい」や「ようだ」といった表現は伝聞と読める場合があるが、直接引用されているわけではなく、著者の判断も含まれていると読める場合もあるので、文脈に応じて抽出範囲に含めるかどうか判断する。

7. その他の評価表現の抽出範囲に関わる注意点。

- 文末記号の扱いは以下の通りである。
  - － 句読点（、/。）を除く記号（!/?/顔文字など）は抽出範囲として含める。
- 抽出要素末の助詞の扱いは以下の通りである。
  - － 終助詞・判定詞は抽出範囲に含める。
  - － 格助詞・接続助詞は抽出範囲の冒頭もしくは末尾に含めない。

(21) a. しかし、電子マネーと言え、1990年代半ばに随分と盛り上がったが、その後は鳴かず飛ばずとなった記憶がある。[不定]《採否+》[電子マネー | + | 同一]

b. しかし、電子マネーと言え、1990年代半ばに随分と盛り上がったが、その後は鳴かず飛ばずとなった記憶がある。[不定]《採否-》[電子マネー | - | 同一]

- 理由「ので・から」・譲歩「にもかかわらず」などは含めない。

(22) iPodが大好きなので… [著者]《感情+》[iPod | + | 同一]

- 形式名詞

- 形式名詞「の」「こと」「もの」「わけ」などは抽出範囲に含める。

- 括弧

- 抽出末に括弧が含まれそうな場合、括弧は含めなくて良い。

(23) Edyを利用する人が最多の99% (1234人) [不定]《採否+》[電子マネー | + | 個別]

- 「として」

- 以下のような「として」は、「として」の前まで抽出する。

(24) 安価な薬品としてジェネリック薬品が売られている

[著者]《メリット+》[ジェネリック医薬品 | + | 同一]

### 3.1.3 抽出箇所が複数ある場合

#### 1. 原則として並列的な関係にあるものはすべて抽出する。

(25) a. 現状は電子マネーや非接触型クレジットカードの規格はバラバラで、支払う側は携帯電話1台に複数の機能を搭載できても、加盟店は規格ごとに1台ずつ端末を入れる必要がある。

[著者]《メリット-》[電子マネー | - | 属性]

b. 現状は電子マネーや非接触型クレジットカードの規格はバラバラで、支払う側は携帯電話1台に複数の機能を搭載できても、加盟店は規格ごとに1台ずつ端末を入れる必要がある。

[著者]《メリット+》[電子マネー | + | 同一, その他]

c. 現状は電子マネーや非接触型クレジットカードの規格はバラバラで、支払う側は携帯電話1台に複数の機能を搭載できても、加盟店は規格ごとに1台ずつ端末を入れる必要がある。

[著者]《メリット-》[電子マネー | - | 同一, その他]

#### 2. 従属節にも評価情報が認められる場合は抽出する。

(26) a. 金閣寺が大好きなので足繁く通った [著者]《感情+》[金閣寺 | + | 同一]

b. 金閣寺が大好きなので足繁く通った [著者]《採否+》[金閣寺 | + | 同一]

(27) a. 多くの人がデザインが秀逸だったiPodを使い始めた

[著者]《メリット+》[iPod | + | 同一]

b. 多くの人がデザインが秀逸だったiPodを使い始めた 《採否+》[iPod | + | 同一]

#### 3. 評価に相当する表現が複数あっても、直接の係り受け関係になるときは一つにまとめて抽出する。

(28) ジェネリック医薬品の登場で、医療費を安くできる期待がある

[著者]《メリット+》[ジェネリック医薬品 | + | 同一]

→ 「安くできる」と「期待できる」を分けず、一つにする。

#### 4. 助詞や動詞活用形の一部が共通の係り先になっている場合は分ける

(29) a. 北海道版のサマータイム制を実施し、地球環境と共生しよう

[著者]《当為+》〔サマータイム制 | + | 提供行為〕

- b. 北海道版のサマータイム制を実施し、地球環境と共生しよう

[著者]《当為+》〔サマータイム制 | 0 | その他〕

5. その他、評価表現を複数抽出する例

- (30) a. ステロイド剤の良い点とは炎症を抑制するには非常に優秀であるという点と、炎症が酷い時期だけ塗って速攻で炎症を抑制できる点です。

[著者]《批評+》〔ステロイド剤 | + | 同一〕

- b. ステロイド剤の良い点とは炎症を抑制するには非常に優秀であるという点と、炎症が酷い時期だけ塗って速攻で炎症を抑制できる点です。

[著者]《メリット+》〔ステロイド剤 | + | 同一〕

- c. ステロイド剤の良い点とは炎症を抑制するには非常に優秀であるという点と、炎症が酷い時期だけ塗って速攻で炎症を抑制できる点です。

[著者]《メリット+》〔ステロイド剤 | + | 同一〕

6. 複数の評価表現を抽出するかどうかの判断は文構造に依存し、判断が難しい場合がある。その場合は、複数の評価表現を抽出し、判断が難しかった旨をメモに残しておく。

### 3.1.4 評価表現が抽出されない場合

文中から評価表現に相当する表現が抽出されない場合、その文には評価情報が無いものとみなす。以下では、評価表現とはみなされない条件について述べる。

1. 極性（肯定／否定）が判定できない場合は抽出対象外とする（ただし、評価タイプが「当為」、「要望」の場合は除く）。
2. 仮想的な評価表現は抽出対象外とする。

- 評価表現は事実として述べられている場合（確実な未来も含める）に限定し、仮想的な評価表現はとらない。

- (31) もしセブイレブンがICOCAを採用したら、他のコンビニ経営に影響が出る。〔電子マネー〕  
→ 評価（採否）として取らない。

- (32) 電子マネーの普及率が上がるよう、がんばりましょう

[著者]《当為+》〔電子マネー | + | 利用行為〕

→ 「普及率が上がる」を「採用+」として判定しない。

→ 「がんばりましょう」は仮想的言明ではないので抽出対象とする（当為として抽出する）。

- 条件付きの評価とみなせる場合は抽出対象とする。

- (33) アガリクスは煎じて飲めば、ガンに効くようになります。

[著者]《メリット+》〔アガリクス | + | 利用行為〕

→ 「ガンに効く」のは「煎じて飲む」という条件のもとで成り立つ評価なので、条件付き評価情報とみなし、評価表現として抽出する。

- (34) 太郎が裁判員制度に賛成するなら僕は反対します。《批評-》〔裁判員制度 | - | 同一〕

→ 前件の「賛成する（なら）」の部分は仮定的事態なので抽出対象外とみなす。

→ 後件である「僕は反対します」は前件が成り立つ条件の下で成り立つので、条件付き評価情報として抽出対象とする。

3. 特定の対象が指示されていない記述は対象外とする。

(35) 本誌では値段がお手頃な MP3 プレーヤーを紹介しています。〔iPod〕

→ 特定の MP3 プレーヤーが指示されていないため、「値段がお手頃な」は評価表現としない。

4. 定義が記述されている文

(36) ご存知のようにサマータイム制というのは、日の出の早くなる夏季に、時計を 1 時間進めるというものである。〔サマータイム制〕

5. 規則が記述されている文

(37) 対象職員約 220 人が通常の就業時間 9:30～17:00 を、この期間のみ 1 時間繰り上げ、8:30～16:00 とする。〔サマータイム制〕

ただし、「～なければならない」で記述される、行動を拘束・規制するような文は当為とみなし、評価情報が有るものとする。

6. 個人的経験について述べられた文

(38) 今日は出勤の日曜日、また市川方面に行きました。〔サマータイム制〕

経験の記述でも、状態変化に関する記述や習慣を述べたものは評価の可能性があるので注意する。

(39) 製品Aは三日で壊れました [著者]《出来事-》〔製品 A | - | 同一〕

(40) 毎日アガリクスを食べてます [著者]《採否+》〔アガリクス | + | 同一〕

7. 著者の態度が留保されている文

例えば、著者の意見が述べられているが、それが肯定でも否定でもなく、結論が出ていないような場合は評価情報がないものとみなす。

(41) サマータイム制の導入が良いのか悪いのか、私はまだよくわからない。〔サマータイム制〕

8. 単純疑問／質問

Yes/No 疑問文など、書き手が評価表現に相当する情報について、知識を持たないことが明示されているような文は抽出対象外とする。

(42) ジェネリック医薬品で医療費は削減できますか？〔ジェネリック医薬品〕

→ 著者はジェネリック医薬品で医療費が削減できるかどうか知識がないので、抽出対象外とする。

WH 疑問や間接疑問文の他、問いかけや皮肉、反語などレトリックな要因から疑問形であっても評価が読み取れる場合もあるので、注意する。

(43) なぜジェネリック医薬品で医療費は削減できるのでしょうか？（考えてみましょう）

[著者]《メリット+》〔ジェネリック医薬品 | + | 同一〕

(44) 果たして本当にジェネリック医薬品で医療費は削減できるのでしょうか？（いやできないでしょう） [著者]《メリット+》〔ジェネリック医薬品 | - | 同一〕

9. データに不備があるもの

5.1.2 節「データ不備」の項を参照する。

## 3.2 評価保持者

評価保持者は、「評価表現」の表明主体を表す。人や組織が該当する。物（非生物）は評価保持者にはならない。抽出に当たっては以下の点に留意する。



1. 評価保持者が本文の著者と同一の場合は「[著者]」と表記する。
  - もし、評価保持者が（一人称代名詞などで）文字列として現れていて、かつ、それが本文の著者と同一である場合は「**X[著者]**」（Xは文字列として現れている評価保持者）と表記する。例えば、下の例では、評価保持者として「**私[著者]**」と表記する。
 

(45) 私はキシリトールが**大好きだ** 《感情+》〔キシリトール | + | 同一〕
  - 文中で明示的に著者であることを示す表現がない場合は「**[著者]**」とだけ表記する。
2. 抽出された評価表現が、著者以外の主体によって明示的に表明されている場合は、その表明主体を評価保持者とする。例えば以下のようなケースがある。
  - (a) 引用された評価情報の場合、引用元の評価表明主体を評価保持者とする。
 

(46) 山田は「金閣寺は**素晴らしい**」と言っていた。《批評+》〔金閣寺 | + | 同一〕  
→ 著者が山田の評価を引用している。この場合、評価保持者は「山田」とする。
  - (b) 著者を含む何者かの信念内における評価情報の場合、評価を表明していると信じられている主体を評価保持者とする。
 

(47) 山田は金閣寺が**嫌いなんだ**と思う。《感情-》〔金閣寺 | - | 同一〕  
→ この文の著者は「山田が金閣寺が嫌いである」と信じている。著者の信念における他者の評価も、評価保持者は、著者の信念内における評価表明主体である「山田」とする。
3. 評価保持者が「著者」以外で、かつ、抽出した文もしくは前後の文脈から評価保持者に該当する表現が抽出できない場合は**[不定]**と表記する。**[不定]**には次の二つの可能性があり得る。
  - (a) 不特定多数が評価保持者である場合
 

(48) 一般的にバイオエタノールは**環境によい**と考えられている。  
[不定]《メリット+》〔バイオエタノール | + | 同一〕  
→ 「一般的」は人でも団体でもないので評価保持者とししない。

(49) 多くの人がバイオエタノールを**環境によい**と考えている。  
《メリット+》〔バイオエタノール | + | 同一〕  
→ 評価保持者は「多くの人」とする。
  - (b) 与えられた文からは読み取れず、評価保持者が「不明」である場合
    - 採否の場合など、評価保持者は採否を行っている人や組織とする。それが見つからなければ**[不定]**とする
 

(50) 初芝電気の電子マネーの読み取り機は○×方式が**採用されている**  
《採否+》〔電子マネー | 0 | その他〕  
→ 「初芝電気」が「○×方式」に対して、「採用する」という態度を示している（採否+）とみなす。
    - 「E d y」は、ソニーが開発した非接触型 I C カード技術「F e l i C a」を**採用しています**。  
[不定]《採否+》〔電子マネー | 0 | その他〕
    - (52) トヨタはバイオエタノール車の**開発に意欲的だ**。  
《採否+》〔バイオエタノール | + | 個別〕
  - アンケート調査の結果に関する記述の場合、評価を実際に持っている人を評価保持者とし、それが明示されていない場合は**[不定]**とする（アンケートの実施者や、文章の書き手を評価保持者にはしない）。

(53) ○×省による「携帯電話利用実態調査」の結果では、男性の70%近くもが電子マネーを利用していた（△□新聞4月1日付）《採否+》〔電子マネー | + | 同一〕

→ 評価保持者の候補は「○×省」、「携帯電話利用実態調査」、「男性」、「△□新聞」などがあるが、実際に「利用していた」とされる「男性」が評価保持者である。

#### 4. 評価保持者が複数存在する場合

- 一つの評価表現が複数の評価保持者を持つ場合、評価表現としては1つだけ抽出する。
- それぞれの評価保持者を分割する必要はない。そのまま抜き出す。

(54) 1990年代には他にも、金融機関やクレジットカード業界等により、「スーパーキャッシュ」といった実証実験が盛んに行われました。《採否+》〔電子マネー | 0 | その他〕

### 3.3 評価対象

評価保持者によって評価されている対象を「評価対象」と呼ぶ。抽出に当たっては以下の点に留意する。

1. 本文中に評価対象が存在すれば、それをそのまま抽出する。
2. 評価対象が代名詞等であってその指示対象が前後2文に存在する場合は、評価対象の後ろに「[」と「]」で括ってその指示対象を記入する。
3. 評価対象は、名詞に限らず、属性や行為、出来事やプロセスなども含まれる。抽出の際はできるだけ長めにとるようにする。

(55) 裁判員制度を実施することに反対する。〔著者〕《批評-》〔裁判員制度 | - | 提供行為〕

→ 評価対象は「裁判員制度」ではなく**裁判員制度を実施すること**という行為を含めて抽出する。

4. 評価対象が不明である場合や前後2文を見ても評価対象が存在しない場合は、「[不定]」と記述する。
5. 同一評価表現に対して評価対象が複数ある場合は複数の評価対象を含んだ形でそのまま抽出する（文中から抜き出す）。従って、一つの評価表現に対して複数の評価対象があっても、評価情報としては一つとみなされる。

(56) 裁判員制度も年金制度も問題が多い。〔著者〕《批評-》〔裁判員制度 | - | 同一, その他〕

### 3.4 評価タイプ

評価タイプは評価情報を意味的に分類したものである。本作業における評価タイプは以下に挙げる、7種類（感情、批評、メリット・デメリット、採否、出来事、当為、要望）がある。当為を除くタイプには肯定（+）か否定（-）かいずれかの極性が付与され、当為については肯定（+）、否定（-）に加えて「極性無し（0）」のいずれかが付与される。極性の表記は**全角文字**とする。

#### 3.4.1 感情

- 定義
  - 評価保持者の、評価対象に対する気持ちの表出
  - 欲求（願望）や喜怒哀楽に関する、主観的な記述
- タグ付与指針
  - 興味の有無に関する記述は感情とする。

- (57) ジェネリック医薬品には興味ありません。 [著者]《感情－》〔ジェネリック医薬品 | － | 同一〕
- － 評価保持者自身の願望は感情とする。要望や当為との差に注意する。読み手や出来事に対して話し手の理想を述べたものは要望や当為にする。
- (58) アガリクスが食べたい（なあ）。 [著者]《感情＋》〔アガリクス | ＋ | 利用行為〕
- (59) （ガンが早く治るように）君にはアガリクスを食べてもらいたい。 [著者]《要望＋》〔アガリクス | ＋ | 利用行為〕
- (60) 裁判員制度は中止してもらいたい [著者]《要望＋》〔裁判員制度 | － | 提供行為〕
- (61) 年金制度は国民のためであるべきだ [著者]《当為＋》〔年金制度 | 0 | その他〕
- － 願望ではない「～たい」は評価としない。
- (62) これからアガリクスについてお話したいと思います
- 具体例
- － 典型例
- (63) 我々が恐れるインターネット上での言論統制 《感情－》〔裁判員制度 | 0 | その他〕
- (64) 残念ながら「裁判員制度」は刑事事件のみを対象としているようです。 [著者]《感情－》〔裁判員制度 | － | 提供行為〕
- (65) ほとんどの人が裁判員制度の導入に対し、懸念を示すものでした 《感情－》〔裁判員制度 | － | 提供行為〕
- (66) S u i c a（スイカ）大好き人間の、電子マネー活用がテーマ [著者]《感情＋》〔電子マネー | ＋ | 同一〕
- (67) 裁判員制度が始まることに不安だ [著者]《感情－》〔裁判員制度 | － | 提供行為〕
- － 判断が難しい例
- (68) 裁判員制度・・・迷惑な感じ [著者]《感情－》〔裁判員制度 | － | 同一〕
- (69) 流通業を営む会社の100%子会社が発行する電子マネーというところに違和感を覚えま  
す [著者]《感情－》〔電子マネー | 0 | その他〕
- (70) 裁判員制度が始まることについて懸念意見が多い。 [不定]《感情－》〔裁判員制度 | － | 提供行為〕
- (71) あるいは最悪選定されてしまったらどういう風に逃れるかの「虎の巻」まで抜粋紹介されて  
いて、笑ってしまいましたが [著者]《感情＋》〔裁判員制度 | 0 | その他〕
- － これまでに感情と判断した語句（参考）
- 代償をいとわない覚悟だ； 恐れる； 笑ってしまった； 残念ながら； 不安な； 懸念を示す；  
深く信じる； 関心がない； 悩んでいる； 不信感が強い； ～できたらよいと思う  
大好き； 違和感を覚える； 懸念意見が根強い； 無関心ではいられない； 困る； 誇りに思う

### 3.4.2 批評

- 定義
- － 評価保持者が評価対象に対して肯定的／否定的な判断を下している記述を指す。例えば、評価対象に対して「賛成」や「反対」、「賞賛」や「批判」のような態度が明示されている記述が「批評」に相当する。

- タグ付与指針

- 問題点、課題の多寡や程度についてだけ述べられており、その内容が記述されていないようなものは「批評」とする。

(72) サマータイム制は多くの問題を抱えている [著者]《批評－》〔サマータイム制 | － | 同一〕

(73) 裁判員制度の抱える問題は深刻だ [著者]《批評－》〔裁判員制度 | － | 同一〕

→ 問題があることだけが述べられており、問題の具体的な内容については述べられていないので「メリット－」とはせず、「批評－」とする。

(74) サマータイム制は日本の気候に合わないという批判がある

[不定]《メリット－》〔サマータイム制 | － | 同一〕

→ 「批判」の具体的な内容について述べられているので、「メリット－」とする。

- 人に対する評価となりうる蔑称や敬称はそれ単体で批評として抽出する。ただし「お前」、「やつら」、「あいつ」のような親しい間柄でもつかわれるものは文脈に応じて判断する。

- 「批評」と判定した具体例

- 典型例

(75) 裁判員制度が完全な制度だとは思いません。 [著者]《批評－》〔裁判員制度 | － | 同一〕

(76) 裁判員制度は百害あって一利なし。 [著者]《批評－》〔裁判員制度 | － | 同一〕

(77) 裁判員制度はいらない。 [著者]《批評－》〔裁判員制度 | － | 同一〕

(78) 裁判員制度は改憲を先取りする天下の悪法だ。 [著者]《批評－》〔裁判員制度 | － | 同一〕

(79) 裁判員制度自体への疑問があります。 [著者]《批評－》〔裁判員制度 | － | 同一〕

- 判断が難しい例

(80) 「電子マネー時代」はまだ先の話かもしれません。

[著者]《批評－》〔電子マネー | 0 | その他〕

(81) a. せつかくの休日に混雑した窓口で並ぶ必要がなく、ストレスフリーといえます。

[著者][電子マネー]《メリット＋》〔電子マネー | ＋ | 同一〕

b. せつかくの休日に混雑した窓口で並ぶ必要がなく、ストレスフリーといえます。

[著者][電子マネー]《批評＋》〔電子マネー | ＋ | 同一〕

(82) ジェネリック医薬品メーカーは国全体の医療費削減のためにあるのではなく、自社の利益のために活動しているのです。

→ 深読みすると医薬品メーカーを批判しているようにも読めるが、その証拠となる表現は見当たらない。したがって非評価とする。

### 3.4.3 メリット・デメリット

- 定義

- 評価対象の（肯定／否定評価につながる）性状や性質に関する記述。
- 特徴や特質について述べたもの。長所や欠点についての記述が「メリット・デメリット」に相当する。

- タグ付与指針と注意事項

- 「（製品など非生物）が～できる/できない」

(83) a. 首都圏の私鉄、バスが一枚のカードで使える PASMO（パスモ）と相互乗り入れ可能。

[著者]《メリット+》〔電子マネー | + | 個別〕

b. 首都圏の私鉄、バスが一枚のカードで使えるPASMO（パスモ）と相互乗り入れ可能。

[著者][Suica]《メリット+》〔電子マネー | + | 個別〕

– 「大きい/小さい」「高い/安い」など評価対象の属性記述

(84) 電子マネーはその処理スピードが約一秒と早い。

[著者]《メリット+》〔電子マネー | + | 同一〕

#### ● 具体例

– 典型例

(85) これ一枚で、電車、バスも利用できます。[著者]《メリット+》〔電子マネー | + | 個別〕

(86) チャージ（入金）をすることで、繰り返し利用が可能。

[著者][edy]《メリット+》〔電子マネー | + | 個別〕

(87) 裁判員制度では少数派の意見があっても多数決によって死刑が言い渡される。

[著者]《メリットー》〔裁判員制度 | – | 同一〕

– 判断が難しい例

(88) a. (電子マネーは)「魔法の杖」を使うような楽しさがあって、これが電子マネー人気を支える秘密になっているといえます。[著者]《批評+》〔電子マネー | + | 同一〕

b. (電子マネーは)「魔法の杖」を使うような楽しさがあって、これが電子マネー人気を支える秘密になっているといえます。[不定]《採否+》〔電子マネー | + | 同一〕

c. (電子マネーは)「魔法の杖」を使うような楽しさがあって、これが電子マネー人気を支える秘密になっているといえます。[著者]《メリット+》〔電子マネー | + | 同一〕

(89) a. 裁判員制度の導入はこのような密室の事実認定という体質を改革する契機になりうるが、裁判員制度が、昨今の凶悪犯罪に対する国民の道徳心を量刑に反映しうるもの、ともいえるわけではない。[著者]《メリット+》〔裁判員制度 | + | 提供行為〕

b. 裁判員制度の導入はこのような密室の事実認定という体質を改革する契機になりうるが、裁判員制度が、昨今の凶悪犯罪に対する国民の道徳心を量刑に反映しうるもの、ともいえるわけではない。[著者]《メリットー》〔裁判員制度 | – | 同一〕

(90) ジェネリック医薬品は新薬の約2～7割の価格になっております。[ジェネリック医薬品]

→ これだけでは安いのか高いかわからないので非評価とする

(91) Unix上では、サマータイムを考慮していませんが、日本にはまだサマータイム制がありませんから、関係ありません。[サマータイム制]

→ Unixの欠点を述べているわけではない。

(92) 今や時計は、ゼンマイによって時を刻み、盤面に時刻を表示するだけではない。

[サマータイム制]

→ 具体的な特長は述べられていない

### 3.4.4 採否

#### ● 定義

– これまであまり行われていなかった行為や制度、およびこれまであまり使われていなかった物について、積極的に行為や利用を進めたり、促したりする行為が「採否」として認定される。例えば以

下に示すような表現によって記述されたものなどが相当する。

\* 「～を推進する」「～を進めていく」「～を開発する」「～を採用する」

- 採用を検討している/準備している記述。ただし、採用がほぼ確定されていることが分かる場合に限る。

\* 「～の導入を計画している」「～の検討に入った」

- ただし、動詞単独で判断せず、文全体を見て、採否と解釈できる部分を抽出する。

● タグ付与指針

1. 採否の評価保持者は実際に採否を行った主体（人 or 組織）とする。

2. 以下のような場合は採否に含まれない。

(93) X 月 Y 日に { 会合を開いた/開催した }

→ 「会合」について採用」とはみなさない

(94) この製品にはキシリトールが含まれている [キシリトール]

→ 「キシリトール」が積極的に採用されていることは読み取れないので採否としない。

3. 「買う」「飲む」「使う」のような単独では中立的表現について

- 積極的な態度が述べられていれば採否とする。

(95) アガリクスの粉末を毎晩必ず飲んでいます。 [著者]《採否+》[アガリクス | + | 個別]

(96) アガリクスを 1 週間に一度程度飲んでいます。 [アガリクス]

→ 「習慣的事実」を述べているに過ぎないのでとらない。

4. 「X は人気だ」「X がブームだ」のような、不特定多数が利用していることを述べているような記述は採否と認定する。

5. 採否と { 感情/批評/メリット }

- 「多くの人が利用している」ことが述べられているとき、「採否」とするか判別が難しい場合がある。利用者の多寡が事実として述べられている場合は「採否」とし、「利用者が多くて { 嫌だ/好きだ }」というように利用者の多寡について評価が（明示的、文脈的問わず）読み取れる場合は「感情/批評/メリット」とする。

(97) 金閣寺はたくさんの人でいつも賑わっている。 《採否+》[金閣寺 | + | 同一]

(98) (混んでいることはネガティブであるという文脈で)

金閣寺はたくさんの人でいつもめちゃくちゃ混み合っているんだよなあ。

[著者]《メリット-》[金閣寺 | - | 同一]

- (97) は「利用者が多い」という事実を述べているので「たくさんの人」を評価保持者とする「採否+」と認定する。(98) は利用者が多いという著者にとってのネガティブな情報が読み取れるので著者を評価保持者とする「メリット-」とする。

● 具体例

- 典型例

(99) a. そして、フェリカを採用したドコモのおサイフケータイの利用も広まり始めています。

[不定]《採否+》[電子マネー | 0 | その他]

b. そして、フェリカを採用したドコモのおサイフケータイの利用も広まり始めています。

[不定]《採否+》[電子マネー | + | 利用行為]

(100) 電子マネーの普及率が急ピッチで進んでいるみたいですね。

- [不定]《採否+》〔電子マネー | + | 同一〕
- (101) 07年春に電子マネーを投入すると決めたのは、2002年秋。  
[不定]《採否+》〔電子マネー | + | 同一〕
- － 判断が難しい例
- (102) セブン&アイ・ホールディングスが、nanacoの発行件数が300万枚を超えたと発表した。  
[不定]《採否+》〔電子マネー | + | 個別〕  
 → 「nanaco」が普及した（多くの人に採用された）という記述とみなす。
- (103) a. 電子マネーと言え、1990年代半ばに随分と盛り上がったが、その後は鳴かず飛ばずとなった記憶がある [不定]《採否+》〔電子マネー | + | 個別〕  
 b. 電子マネーと言え、1990年代半ばに随分と盛り上がったが、その後は鳴かず飛ばずとなった記憶がある [不定]《採否-》〔電子マネー | - | 個別〕
- (104) 金融庁は「電子マネー法」（仮称）の制定に向けた検討に入った  
《採否+》〔電子マネー | 0 | その他〕
- (105) 2000年代後半から流通し始めている。〔電子マネー〕  
 → 「流通し始めている」は多くの人が使っているとは限らないので無評価とする。
- (106) ○×錠は高血圧症の治療に使用されます。〔○×錠〕  
 → 習慣的な事実について述べられており、使用に関する積極的な姿勢は記述されておらず「採否+」とはしない。また、この文だけでは、「効果がある」かどうか不明瞭なため、「メリット+」ともしない。評価情報無しとする。
- (107) （アイスランドは）白夜の現象でサマータイム制を施行する理由がない国だ。  
〔サマータイム制〕  
 → アイスランドによる積極的な選択ではない。
- (108) サマータイム制の導入など、棚上げしていた策について本格的な議論を始める予定だ。  
〔サマータイム制〕  
 → サマータイム制について採用するかどうか不明瞭なため、評価情報は無しとする。

### 3.4.5 出来事

#### ● 定義

- － 評価保持者にとっての、評価対象についての良い／悪い経験が述べられたもの。
- (109) 製品Aは買って三日で壊れてしまった。[著者]《出来事-》〔製品A | - | 同一〕
- － 制度や利用物によって引き起こされた良い／悪い状況。
- (110) a. 戦後日本でサマータイム制が導入されて経済が混乱した。  
[著者]《出来事-》〔サマータイム制 | - | 個別, 提供行為〕  
 b. 戦後日本でサマータイム制が導入されて経済が混乱した。  
《採否+》〔サマータイム制 | + | 同一〕
- － 制度や利用物に付随して起こったよい出来事／悪い出来事。
- (111) ジェネリック医薬品は2006年には140億円を超える市場となった。  
[不定]《出来事+》〔ジェネリック医薬品 | + | 同一〕
- (112) 「nanaco」（ナナコ）は、流通業では初の独自電子マネーです。

[不定]《出来事+》〔電子マネー | + | 個別〕

(113) 金閣寺は世界遺産に登録された。[不定]《出来事+》〔金閣寺 | + | 同一〕

- 評価保持者が起こした良い／悪い出来事もしくはその行為によって引き起こされた良い／悪い状況

(114) [次郎] は太郎を殺した。

- 評価保持者について

- 個人的・個別的な経験が述べられていれば、経験者を評価保持者とする。
- 「A が B を殺した」「A が B を起訴した」「A が B にキスをした」のように、直接的な行為が評価情報となる場合はその行為を行った人や組織を評価保持者とする。
- 「殺された」、「世界遺産に登録された」や「賞を受賞した」のような客観的かつ事実的な出来事が記述されており、評価保持者相当の人や組織が文中に記述されていない場合は [不定] とする。

- タグ付与指針

- 認知度の高さに関する記述（「～は有名である」「～よく知られている」など）は出来事とする。

(115) アガリクスを知らない人はいません [著者]《出来事+》〔アガリクス | + | 同一〕

→ 利用されていることが述べられているわけではないので、採否としない。

- 具体例

- 典型例

(116) ICOCAはグッドデザイン賞を受賞した [不定]《出来事+》〔電子マネー | + | 個別〕

(117) a. 実際に電子マネー「イーキャッシュ」を導入・取扱いを開始したのは、米国のミズーリ州にある Mark Twain 銀行が初となっています（1995年）

《採否+》〔電子マネー | + | 個別〕

b. 実際に電子マネー「イーキャッシュ」を導入・取扱いを開始したのは、米国のミズーリ州にある Mark Twain 銀行が初となっています（1995年）

[不定]《出来事+》〔電子マネー | 0 | 提供主体〕

(118) 衛星第1・第2・ハイビジョンの各チャンネルにおいて緊急地震速報の音声が誤って放送されました。[著者]《出来事-》〔緊急地震速報 | 0 | 同一〕

- 判断が難しい例

(119) a. 電子マネーの場合、手数料も不要であり数百円単位の少額決済も活発です！

[著者]《メリット+》〔電子マネー | + | 同一〕

b. 電子マネーの場合、手数料も不要であり数百円単位の少額決済も活発です！

[著者]《出来事+》〔電子マネー | + | 同一〕

### 3.4.6 当為

- 定義

1. 人（読み手も含む）に対して、その人の行為を指定・制限しようとする、評価保持者の態度が表現されているもの。
2. 出来事のあり方を指定・制限しようとする、評価保持者の態度が表現されているもの。
  - 強い当為として「義務」「禁止」と解釈される文
  - 弱い当為として「許可」「提言」「アドバイス（助言）」「推薦」と解釈される文

- タグ付与指針と注意事項



－ 原則として評価対象は命題や行為となる。

＊ 「[X] べきだ」のような場合は X を評価対象とする。

－ 極性について

＊ 評価保持者が、評価対象に相当する行為や出来事について肯定的な姿勢を持っており、それを相手に対して勧めたり、強制したりする述べ方で表現されている場合は《当為＋》とみなす。  
(120) は著者が「電子マネーを使う」という行為を肯定的に捉えており、モダリティ表現「べきだ」によって、相手に対する提言として述べられている。逆に (121) は「電子マネーを使う」という行為が否定的に捉えられているので《当為－》とする。概ね「許可」「助言」を表すものについては《当為＋》を、「禁止」については《当為－》が付与される。

(120) 電子マネーを是非とも使うべきだ [著者]《当為＋》〔電子マネー | ＋ | 利用行為〕

(121) 電子マネーを使っちゃいけない [著者]《当為－》〔電子マネー | － | 利用行為〕

＊ なお、モダリティ表現の有無にかかわらず、明示的に許可や禁止が述べられている文についても当為と判定する。また、「禁止すべきだ」のように明示的な表現とモダリティ表現が組み合わさっている場合は明示的な表現を優先する。

(122) 携帯電話の使用を禁止している [著者]《当為－》〔携帯電話 | － | 利用行為〕

(123) 携帯電話の使用を禁止すべきだ [著者]《当為－》〔携帯電話 | － | 利用行為〕

＊ 法律や規則では義務的な表現が使われているものの、評価対象に相当する行為や出来事に対する肯定／否定的な意味合いがない場合もある。このような場合は《当為 0》とする。

(124) 農林水産大臣は…遅滞なく当該農薬を登録し、かつ、次の事項を記載した登録票を交付しなければならない [著者]《当為 0》〔農薬 | 0 | その他〕

－ モダリティ表現があっても必ずしも当為とは限らないので注意する。

(125) レーシック手術を受けるには高いお金を払わなければならない

[著者]《メリット－》〔レーシック手術 | － | 同一〕

－ 「負けるな」「がんばれ」「～はおススメ」というような相手に働きかける表現も当為としてみなす。

## ● 具体例

－ 典型例

(126) 電子マネーを十分に活用するためには、自分にあったものを選ぶのが大切です。

[著者]《当為＋》〔電子マネー | 0 | 利用行為〕

(127) ポイントもお店によって 1 0 0 円 1 ポイントだったり、2 0 0 円 1 ポイントだったりするのでよく調べましょう。 [著者]《当為＋》〔電子マネー | 0 | その他〕

(128) クレジットカードで公共料金や税金を払ってポイントを貯めよう！

[著者]《当為＋》〔電子マネー | 0 | その他〕

(129) 代用監獄制度は即刻停止あるいは廃止されるべきと思われるが、政府の見解はどうか。

[著者]《当為－》〔裁判員制度 | 0 | その他〕

(130) 裁判員制度についての国民の理解と関心を深めることが不可欠である

[著者]《当為＋》〔裁判員制度 | 0 | その他〕

－ 判断が難しい例

(131) 裁判員制度証拠にも「市民の目」を [著者]《当為＋》〔裁判員制度 | 0 | その他〕

(132) いろいろな意見があると思いますが、どうでしょうか、やってみても良いのでは？

[著者]《当為+》〔裁判員制度 | + | 提供行為〕  
(133) これからは電子マネーとポイントを活用する時代！

[著者]《当為+》〔電子マネー | + | 利用行為〕  
(134) 自分にとって最も使いやすい組み合わせを見つけることが、電子マネーを有効に使用する秘訣といえるのではないのでしょうか。 [著者]《当為+》〔電子マネー | + | 利用行為〕

(135) 続いて、この三角ロジックを理解した上で、「台湾はサマータイム制を導入すべきである」を論題として、参加者自身がメリットとデメリットを考えました。〔サマータイム制〕  
→ 議論の論題で現実の評価ではないので、評価情報無し。

(136) また、サマータイム制度導入を活かした地域・町づくりの推進がポイントである。  
→ 指摘であり、提言ではないので評価情報は無しとする。

### 3.4.7 要望

- 定義

- モノ（人・利用物 etc）や事態（出来事・制度）に対する、評価保持者の要請、要求。

- タグ付与指針

- 当為と同じく、命題や行為が評価対象となる。
- 要望は「～してほしい」などが相当する。

- 具体例

- 典型例

(137) a. サマータイム制がいかに**ばかばかしい物である**か書いて投稿してくれ

[著者]《批評-》〔サマータイム制 | - | 同一〕

b. サマータイム制がいかに**ばかばかしい物である**か書いて投稿してくれ

[著者]《要望+》〔サマータイム制 | 0 | その他〕

(138) もうすぐ裁判員制度が始まりますが、気になることがいくつかありますので、回答をお願いします [著者]《要望+》〔裁判員制度 | 0 | その他〕

(139) 裁判員制度に協力求める [著者]《要望+》〔裁判員制度 | + | 利用行為〕

- 判断が難しい例・紛らわしい例

(140) 今後、電子マネーに関してどのようなことを望むか尋ねたところ、「複数の電子マネーを統一」が57%でトップでした。 [不定]《要望+》〔電子マネー | 0 | その他〕

→ 「出来事」や「メリット」にせず、不特定多数による要望としてみなす。

- 当為・要望・（感情）は曖昧なので注意する。

- \* 当為・要望・願望（感情の一部）はいずれもある非現実的事態を理想像として述べ立てているという共通点がある。文意としてはほぼ同じでも、その述べ方によって評価タイプが異なる場合があるので注意する。

(141) a. 死刑制度は廃止されるべきだ [著者]《当為+》〔死刑制度 | - | 提供行為〕

b. 死刑制度は廃止されてほしい [著者]《要望+》〔死刑制度 | - | 提供行為〕

c. 「個人的には死刑制度は廃止したい」と法務大臣が言っていた

《感情+》〔死刑制度 | - | 提供行為〕

→ 上記例はいずれも「死刑制度が廃止される」という事態が理想的事態として記述

されているが、それぞれの述べ方が異なるので、それに合った評価タイプを選ぶ。

### 3.5 その他の注意事項

- 評価保持者の多寡に関する記述（アンケート調査結果の記述など）について

(142) バイオエタノールを{採用する/批判する etc} 人が増えている

[不定]《採否+／批評+》〔バイオエタノール | + | 同一〕

(143) バイオエタノール車に好意的な人が80 %を超えた。

[不定]《感情+》〔バイオエタノール | + | 個別〕

- 出来事とはみなさない。
- 増減の対象となる行為や出来事・状態について評価タイプを判定する。
- 抽出範囲は「増えている(減っている)」に相当する表現までを抽出範囲とする。
- 評価と判断できるようなヒントになる表現がある場合にだけ評価とする

(144) ～に賛成の人は25.1 %いました

→評価情報とはみなさない。

(145) ～に賛成の人は60 %と最多で…

→「最多で」という表現があるので評価情報とする

(146) ～に賛成の人は30 %と低く

→「低い」という表現があるので評価情報とする

- これまで「ヒント」としてみなした表現

\* 「233万人に上る」「利用回数 No.1」「1位」「7割以上を占めた」「最も多く76 %」「5割を超える」「7割超」

- 記号・絵文字について

- 記号や絵文字の中には評価保持者の具体的な感情を表すものがある。その中でも、特に肯定／否定的感情が読み取れるような場合は、記号や絵文字を単独で評価表現とみなして抽出する。

(147) a. (前文 | 本尊は11月15日、一年に一回だけしか見ることができないって言いました。) おちゃん、まじでええ〜?? (▽ ;)

[著者]《感情-》〔真如堂 | - | 提供行為〕

b. (前文 | 本尊は11月15日、一年に一回だけしか見ることができないって言いました。) おちゃん、まじでええ〜?? (▽ ;)

[著者]《感情-》〔真如堂 | - | 提供行為〕

(148) a. 製品Aは買って三日で壊れてしまいました。(泣)

[著者]《出来事-》〔製品A | - | 同一〕

b. 製品Aは買って三日で壊れてしまいました。(泣) [著者]《感情-》〔製品A | - | 同一〕

- 記号単独で評価保持者の具体的な感情が判断できない場合は記号単独で抽出しない。例えば「!」「♪」「☆」「。。。」「程度であれば、単独で抽出せず、前後の言語表現と一緒にまとめて抽出する。

(149) どこもふすま絵がきれい〜☆ [著者]《批評+》〔大覚寺 | + | 属性〕

- 記号や絵文字が表す感情の具体性の判断は、必ずしも記号の形状だけでは判断できず、文脈に依存する場合がある。迷った場合は、前後の評価表現に含めるようにする。

## 4 トピック評価に関する指針

### 4.1 対象となるトピック

本作業で対象となるトピックは、商品やサービス、および法制度などが含まれる。いずれも有形、無形に関わらず、人間が造り出し、提供し、利用できる広い意味での「利用物」に属するものを想定している。これまでにタグ付与されたトピックの一部を列挙する。

- 商品・サービス：  
バイオエタノール・ステロイド剤・カテキン・電子マネー・iPod・レーシック手術・USJ・ネットオークション
- 法制度：  
年金制度・赤ちゃんポスト・消費税・裁判員制度・死刑制度・全国学力テスト・首都機能移転・サマータイム制
- 観光地：  
金閣寺・平安神宮・哲学の道

### 4.2 トピック評価有無の判定

「トピック評価」は、以下の“+”, “-”, “0”, “x”のいずれかを付与することとする。各記号の意味は次のとおり：

- +: 評価表現はトピックに対する肯定評価である
- -: 評価表現はトピックに対する否定評価である
- 0: 評価表現はトピックに対する評価であるが肯定でも否定でもない
- x: 評価表現はトピックに対する評価ではない

(2010/5/6 変更)

### 4.3 評価対象とトピックとの関係

記述評価における評価対象とトピックには意味的なつながりが認められることがある。本作業では大別して2種の関係を想定し、それぞれの下位分類も含めた合計10種の意味的な関係を設けた。作業者は、与えられたトピックと、抽出した評価対象との意味的な関係を以下の10種から分類する。いずれの分類にも当てはまらない場合は「その他」を付与する。

#### 4.3.1 トピックとオントロジカルな関係にある評価対象

##### 1. 同一

評価対象とトピックが同一、同義である場合、もしくは評価対象がトピックの言い換え、略語である場合に相当する。

##### 2. 属性

評価対象がトピックの一部やトピックの性質である場合に相当する。例えば以下のようなものが評価対

象であるとき、その評価対象はトピックの属性であるとする。

- 「金閣寺の庭園」(トピックは「金閣寺」)
- 「三十三間堂の仏像」(トピックは「三十三間堂」)
- 「iPod の音質」(トピックは「iPod」)
- 「電子マネーの規格」((25a) を参照)

### 3. 個別

評価対象がトピックの下位概念(インスタンス)であるとき、その評価対象はトピックと「個別」の関係にあるとする。例えば以下のようなケースが考えられる。さらに、評価対象がトピックを原料とする製品も「個別」とする。

- 「電子マネー」がトピックで、「NANACO」が評価対象であるとき。((102) など)
- 「三十三間堂」がトピックであるとき、「冬の三十三間堂」や「三十年前に行った三十三間堂」が直接的に評価されているなど、ある時点・ある場所におけるトピックが特にフォーカスされて評価対象になっている場合。
- 「バイオエタノール」がトピックであるとき、「バイオエタノール車」が評価対象である場合。((52) など)

### 4. 上位

評価対象がトピックの上位概念である場合に相当する。例えば以下のような場合があり得る。

- 「天龍寺」がトピックで「京都の寺」が評価されているような場合。
- 「iPod」がトピックで「MP3 プレーヤー」が評価対象になっているような場合。

### 5. 対立

トピックに対する評価と対立する記述評価や、トピックと対比されている記述評価が記述されている場合が相当する。

(150) a. 金閣寺は**ケバケバしいの**に対して銀閣寺は**落ち着いた雰囲気**です

[著者]《批評-》〔金閣寺 | - | 同一〕

→ トピックである「金閣寺」に対するネガティブな評価なので「同一」とする。

b. 金閣寺は**ケバケバしいの**に対して銀閣寺は**落ち着いた雰囲気**です

[著者]《批評+》〔金閣寺 | 0 | 対立〕

→ 「銀閣寺」に対する評価は、文脈上、「金閣寺」に対する評価と対立する形で述べられているので、この場合、「銀閣寺」は「金閣寺」と「対立」する関係にあるとする。

(151) キシリトールよりフッ素の方が**虫歯に効く** [著者]《メリット+》〔キシリトール | - | 対立〕

→ トピックであるキシリトールと比較する形で「フッ素」への評価が述べられているので「フッ素」は「キシリトール」と「対立」する関係にあるとする。

#### 4.3.2 トピックを介した行為/主体に対する評価

##### 1. 利用主体

トピック(利用物)を利用する人や組織が評価対象となる場合が相当する。

(152) iPodを使っている人は**ミーハーだ** [著者]《批評-》〔iPod | - | 利用主体〕

トピック(制度)の対象になる人や制度が適用される人などに対する評価が相当する。

(153) 裁判員に**憧れる!** [著者]《感情+》〔裁判員制度 | + | 利用主体〕

(154) 新聞社がこういう姿勢だから再販維持論の説得力が欠けてしまうのだ。

[著者]《批評－》〔再販制度 | － | 利用主体〕

## 2. 利用行為

トピックを利用したり、利用をやめたりする行為が評価対象となっている。

(155) アガリクスを摂取することは良いことだ [著者]《批評＋》〔アガリクス | ＋ | 利用行為〕

(156) アガリクスを止めることは良いことだ [著者]《批評＋》〔アガリクス | － | 利用行為〕

トピックの利用方法を評価している情報なども含める。

(157) 金閣寺で座禅するのが楽しいんです [著者]《感情＋》〔金閣寺 | ＋ | 利用行為〕

(158) アガリクスを煎じて飲むと身体によい [著者]《批評＋》〔アガリクス | ＋ | 利用行為〕

## 3. 提供主体

トピックを提供する主体 (人や組織) に対する評価。

(159) iPodの製造元なら信用できる [著者]《批評＋》〔iPod | ＋ | 提供主体〕

(160) (「年金制度は破綻している」という内容の後で) やはり厚生労働省が悪いと思う

[著者]《批評－》〔年金制度 | － | 提供主体〕

## 4. 提供行為

トピックを提供する行為 (提供しない行為も含める) が評価されている場合。

(161) アガリクスを販売することは良くない〔アガリクス | － | 提供行為〕

(162) a. ○×県が全国学力テストを中止したことは素晴らしい。

《採否－》〔全国学力テスト | － | 同一〕

b. ○×県が全国学力テストを中止したことは素晴らしい。

[著者]《批評＋》〔全国学力テスト | － | 提供行為〕

提供方法についても含める。

(163) バイオエタノールを海藻から生産すれば、環境への不可が少ない

[著者]《メリット＋》〔バイオエタノール | ＋ | 提供行為〕

## 5. 他者評価

トピックに対する他者の意見が評価されている情報を指す。例えば以下のような例が考えられる。

(164) a. 金閣寺が素晴らしいという意見には賛同できない [不定]《批評＋》〔金閣寺 | ＋ | 同一〕

→ 著者以外の誰かによる「金閣寺」に対する「素晴らしい」という肯定評価が読み取れる。

b. 金閣寺が素晴らしいという意見には賛同できない

[著者]《批評－》〔金閣寺 | － | 他者評価〕

→ さらに「金閣寺」そのものではなく、「金閣寺が素晴らしい」という意見に対して「賛同できない」という評価が読み取れる。(b) の記述評価情報を「他者評価」とみなす。

### 4.3.3 その他

上記の分類に当てはまらない場合は**その他**とタグ付与する。

### 4.3.4 表記法

#### 1. 迷った場合

- ‘;’ で区切って複数列挙する。例えば「個別」と「利用行為」で迷った場合は**個別; 利用行為**と表記

する

## 2. 複数ある場合

- ・ ‘;’ で区切って複数挙げる。例えば「アガリクスとヨーグルトが大好き（トピックは「アガリクス）」」の場合は**同一, その他**と表記する

# 5 データと作業手順

本節では、これまで述べてきた仕様をもとに、実際の作業環境と作業手順を述べる。

## 5.1 データ

### 5.1.1 作業環境

本作業は Microsoft Excel など表計算ソフトを使用してタグ付与する。各カラムにはタグ付けの対象となる文と、その前後2文などが提示されている。タグ付けの対象となる文に対して、作業者は、記述評価の各要素（評価表現、評価保持者、評価対象、評価タイプ）とトピック評価に関連する情報（極性、評価対象との関係）を付与する。具体的には図1のような形式となる。

サンプル 番号	ファイル ID	文ID	文(-2)	文(-1)	文	文(+1)	文(+2)	保持者	評価表現	評価タイ プ	評価対象	トピック 評価	評価対象と の関係	コメント
1	Time_000	178	判らなくても物を作らなければならぬ技術者とは違ふのですから。	「やってみよう・ためなら展そう」	サマータイム制の本質は、時間軸の移動なのである。	これはすなわち、一億二千万の国民に等しく作用する事柄なのである。	老若男女、血液型、好き嫌い、どれ一つ差別はできない。							
2	Time_000	179	「やってみよう・ためなら展そう」	サマータイム制の本質は、時間軸の移動なのである。	サマータイム制の本質は、時間軸の移動なのである。	サマータイム制の本質は、時間軸の移動なのである。	サマータイム制の本質は、時間軸の移動なのである。							
3	Time_007	2	ウィキペディアについて		サマータイム制導入に反対する(まぐまぐ!)		行政・政治・地域情報	[審者]	反対する	批評-	サマータイム制導入			提供行為
4	Time_009	151	というレポートが出されていた。	このドメインは、資源エネルギー庁であるが、HPからは辿れないようだ。	その中で、いみじくも「一次エネルギー供給の0.1%程度の省エネ効果しかないサマータイム制度について取り組む他にも、もっとやるべきことがあるのではないかと」意見も出された。」と記載されている。	これに対する推進派の意見は、「小さな対策を積み上げて大きな効果を引き出していく取組こそ求められている」と、いふところを断片的なもので、「やるべきこと」に対し頻りにしている。	また省エネルギー効果試算として記載されている表(まるで簿記表記で、科学的には分かりにくい)の中で、家庭用照明電源の省エネ効果が原油40.3万kWh相当と他の省エネ効果に比べ1桁も高まっている結果(これは、「家庭用冷暖房」とは別項目になっているところから、早く暖房効果ののだろうか？ならば、夜間電力が安くあつてしまひそう。)を示し、かつ増加が見込まれる北海道・東北地方の暖房需要でも2.2万kWhの省エネを見込むなど不可解な表記がある。	[審者] [審者]	0.1%程度の省エネ効果しかない もっとやるべきことがあるのではない か	メリット+ ダウ+	サマータイム制度 サマータイム制度について取り組む他	-	同一	提供行為
5	Time_010	32	日本は第2次大戦直後、米国の勧めで4年間、サマータイムを施行したことがある。	国内でもこの制度をめぐる賛否両論が再び燃発している。	日本がサマータイム制を施行すれば“先進国クラブ”という経済協力開発機構(OECD)加盟国の中で、この制度を取り入れない国はアイスランドと韓国だけだからだ。	アイスランドは夏季、白夜の現象でサマータイム制を施行する理由がない国だ。	したがってOECD国家のうち実質的にサマータイム制を施行しない国家は韓国だけとなる。	アイスランドと韓国	この制度を取り入れない国	採否-	この制度[サマータイム制]	-	同一	
6	Time_010	38	政府もサマータイム制の2008年導入を目標とし、世論を見極めて	しかし財界の要求にもかかわらず政府がサマータイム導入に慎重な態度を示しているのは国民情緒のためだ。	国内ではサマータイム制に対して反対する声が多い。	最近サマータイム制関連世論調査でも賛成意見が多かったが、反対意見もまだ多い。	就職ポータルサイトのキャリアが会社員1412人を対象に5月末に行ったアンケート調査では賛成意見が51.7%だったが反対も36.4%だった。	[不定]	反対する声が多い	批評-	サマータイム制度	-	同一	
7	Time_010	39	しかし財界の要求にもかかわらず政府がサマータイム導入に慎重な態度を示しているのは国民情緒のためだ。	国内ではサマータイム制に対して反対する声が多い。	最近サマータイム制関連世論調査でも賛成意見が多かったが、反対意見もまだ多い。	就職ポータルサイトのキャリアが会社員1412人を対象に5月末に行ったアンケート調査では賛成意見が51.7%だったが反対も36.4%だった。	ならば特に韓国国民がサマータイム制に反対する大きな理由は何か？	[不定] [不定]	賛成意見が多くなった 反対意見もまだ多い	批評+ 批評-	サマータイム制 サマータイム制	+	同一 同一	

図1 サンプルデータ

### 5.1.2 データの不備について

本作業で提供されるデータは前もって機械的に文区切りの処理が行われている。そのため、文区切りに不備があり、タグ付け対象とする文が不完全な場合がある。以下に挙げるケースの場合、無理に文意を推測せず、「評価情報が無い」と判断する。

- ・ 評価を表す部分が分断されている場合

文	文 +1
キシリトールは、口の中でたいへん爽やかな冷涼感が	得られます。

- タグ付け対象文が、ページのタイトルのような名詞句で構成されており、前後を見ても主張が不明な場合

文	文 +1
バイオエタノール人気	(投稿日 2009 年 XX 月 YY 日)

- その他、スパムやワードサラダのような文意が不明なデータ。
- ただし、下の例のように文が分断されている場合でも、評価を表す表現が完全に含まれていれば、抽出する。

文-1	文
成人年齢自由選択制は	素晴らしい制度だと思います

## 5.2 作業手順

タグ付け作業は以下の要領で行う。

(165) 山田は金閣寺の庭園が大好きだ（トピックは「金閣寺」）

### 1. 評価有無の判定

- タグ付け対象文の中に「評価タイプ」のいずれかに分類が可能な評価情報が含まれるかどうか判定する。
  - － 分類が可能であれば「評価有り」と判定し、記述評価を付与する。不可能であれば「評価なし」と判定し、次のタグ付け対象に移る。

### 2. 記述評価を文中から抽出する。

- 評価表現・評価保持者・評価対象を本仕様に従って、文中から抜き出す。基準については3節の「記述評価に関する指針」を参照する。
  - － (165) の場合、評価表現として「大好きだ」、評価保持者として「山田」、評価対象として「金閣寺の庭園」が抽出される。
- 評価タイプを本仕様に従い、分類する。基準については3.4節を参照する。
  - － (165) の場合、評価タイプは「感情+」とする。

### 3. トピック評価に関する以下2つの情報を付与する。

(a) トピックそれ自体に対する肯定／否定の判定（トピック評価の認定）を行う。

- トピックに対する肯定意見と読み取れる場合は「+」とし、否定意見と読み取れる場合は「-」とする。トピック評価認定できない場合は「0」を記述する。
- (165) はトピックである「金閣寺」自体に対する肯定評価と読み取れるので「+」を付与する。

(b) トピックと評価対象の関係分類を行う。

- (165) の評価対象は「金閣寺の庭園」で、「金閣寺」の属性とみなし、「属性」を付与する。基準については4節を参照する。

### 4. タグ付け対象文中にさらに評価表現が存在する場合は1に戻る。